

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～  
(Ref No : 18-034)

1 フィジーがアメリカとのシップライダー協定に合意（フィジー国境警備局は、アメリカ海軍の支援を受けて、海上における国境管理を強化）

[原文](#)

(30 November 2018, Fiji Foreign Affairs)

2 太平洋島嶼国（クック諸島、キリバス、ニウエ、サモア、トケラウ、トンガ、ツバル、ニュージーランド）の海上安全当局職員が、ニュージーランドにおいて、IMO の監査に備え、海上の安全を強化するための新たな規則について研修を受講

[原文](#)

(30 Nov 2018, Radio NZ)

3 パラオと日本が共同で貿易・投資・観光セミナーをパラオで開催（日本から外務政務官が代表として参加）

[原文](#)

(30 November 2018, Island Times)

※以下のIsland Timesは、時間帯によってアクセスできない場合がございます。

その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試してください。

4 「アメリカは太平洋島嶼国から撤退することは決してなく、地域の安全保障に責任を持つ」と同国国防関係者がメディアに明言

[原文](#)

(2 December 2018, Samoa Observer)

5 ニュージーランドは、中国の太平洋島嶼国における影響の高まりを受け、14名の外交官を同洋島嶼国（サモア、トンガ、フィジー、バヌアツ、パプアニューギニア、ソロモン諸島、キリバス、アメリカのハワイ州）に派遣し、その外交的地位の強化を目指す

[原文](#)

(4 December 2018, reuters)

6 オーストラリア首相は、パラオに 2021 年までに同国の大使館を開設することを発表

[原文](#)

(5 December 2018, Marianas Variety)

7 「インドネシア海事調整大臣が、同国（バリ島含む）への観光客を対象に、ごみ処理のための税を徴収する計画を検討している」と同国地元通信社が話す

[原文](#)

(5 December 2018, GapuraBali)

8 シンガポールとマレーシアの海上の境界に関する紛争の経緯

- ・マレーシアが、同国南部ジョホールバル港の港域を拡張し、シンガポールが主張する領海内（シンガポール西部チュアス周辺海域）にマレーシア公船が侵入
- ・シンガポールはチュアス周辺の港域を拡張するとともに、同国海軍及び沿岸警備隊を派遣し、マレーシア公船に領海侵入を警告
- ・マレーシア及びシンガポール公船が、両国の海上境界付近で対峙する状態となり、両国政府間で対話を模索中

[原文](#)

(6 December 2018, Channel News Asia)

[原文](#)

(6 December 2018, Channel News Asia)

9 ニュージーランドは、同国の太平洋海上安全プログラムの一環として、トケラウに、小型旅客船（86万USドル相当、災害時緊急対応船の役割）を供与

[原文](#)

(7 December 2018, Radio NZ)

10 パラオの上院議員複数名が、パラオ国家海洋保護法（2020年からパラオのEEZの8割において、商業漁業を禁止するもの）施行の延期案を2件提出（パラオへの訪問者の減少の結果、パラオにおける国家海洋保護のための原資となる環境税（訪問者から100USドルを徴収するもの）の減少が予想されるため）

[原文](#)

(7 December 2018, Island Times)

※以下のIsland Timesは、時間帯によってアクセスできない場合がございます。

その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試してください。

11 「2019年には、パラオへの日本からの直行便の就航（スカイマーク、中華航空（台湾のエアライン））により、同国への観光客の減少は止まり、持ち直す見込み」と発言

[原文](#)

(7 December 2018, Island Times)

**【COP24（気候変動枠組条約締約国会議）関連】**

12 太平洋諸島開発フォーラム（PIDF）が、COP24において、国連気候変動枠組条約（UNFCCC）の政府間組織（IGO）オブザーバー資格を取得

[原文](#)

(3 December 2018, FijiTimes)

13 ツバル首相は、ポーランドで開催される COP24 の前に、パリ協定の着実な履行を関係国に要求（気候変動は、ツバルのような低地で脆弱な国に住む人々の生活にとって最大の脅威であると発言）

[原文](#)

(3 December 2018, SBS.com)

14 国連総会議長は、プラスチックを除去し、海洋を浄化する新たなイニシアティブを立ち上げることを発表（国際的にプラスチック問題を発信するとともに、国連内でのプラスチック製品の使用を削減する取組み）

[原文](#)

(4 December 2018, UN News)

15 「2019年に開催される国連気候変動サミットでは、気候変動対策に関しての①野心的な目標、②実態経済における変革、③市民や若者の前例のないほどの行動、に焦点をあてる」と COP24 に出席した国連事務総長が発言

[原文](#)

(4 December 2018, UN News)